

現場のための実践的電気計測技術

～実習を通して電気安全・電気測定技術を習得するコース～

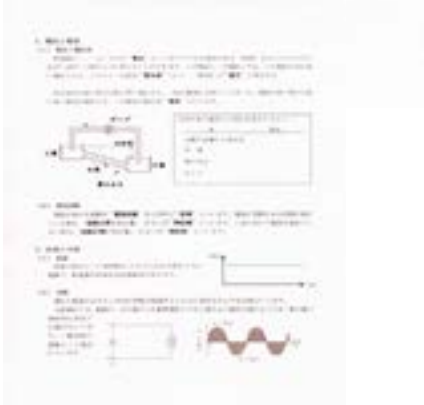
受講対象者

これから制御技術や建物の電気設備点検に関わる方
【参考】昨年度の受講者例（職務）
オフィスビルの設備管理職務、工場設備保全職務、電気工事作業職務等

講習内容等

一般的な電気知識（第二種電気工事士程度）を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び測定技術について実習を通して習得します。

- 電気の知識
 - (1) 工場・ビルなどにおける低圧屋内配線について
 - (2) 機器の構造（配線用遮断器、漏電遮断器）
 - (3) 短絡・漏電事故と対策、感電の人体反応と対応策
- 総合実習
 - (1) 現場における測定実習
(負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定)
屋内配線不良個所の検出と対応策
(ケーブル選定、遮断器選定、回路計の活用)



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 回路計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、クランプメータ、検相器等

【持参品】 筆記用具、電気測定作業が可能な服装

コース番号 日 程

H0103 平成 28 年 10 月 29 日（土）、30 日（日）

H0104 平成 29 年 1 月 28 日（土）、29 日（日）

日 数 時 間 定 員 受 講 料

2日間(12時間) 9:10～16:00（6時間／日） 10 名 7,500 円（税込）